

COVID-19 ワクチン陰謀論の不正調査・監査視点でのチェックリスト

作成： 日本マネジメント総合研究所合同会社 理事長 公認不正検査士(CFE) 戸村智憲

この度の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)渦中の苦境をはじめ、台風/豪雨災害・各種震災など各地の災害等で、国籍等に関わらず感染・被災された方々と復興者の皆様・世界各地の医療機関関係各位ならびに各種関係各位のご安全と1日も早い実りあるご快癒・復旧復興と共に、ご無念ながらに天上に召されました尊い御霊・御仏のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

さて、医療面での長期間の経過観察などを経てのエビデンスがない状況下で、感染症の世界的流行(パンデミック)や災害を含めた有事の心身ともに混乱期・疲弊状況でデマが広がりやすい中、単なるデマというより商業的に悪意ある情報の発信や、表現の自由を公益性・公衆衛生などの人権擁護の観点から度を超えたフィクションやフェイクニュースなどで、動画再生などの視聴数に応じた広告収入などを企図する動きが活発です。

筆者は感染症や免疫学の医師ではなく、災害対策・有事対応などリスク管理・危機管理をはじめ、公認不正検査士(CFE)としても不正調査・監査などを行う者として、いわゆる「コロナワクチン陰謀論」について、監査視点・不正調査視点で読み解いてみる場を設けておくことと致しました。

なお、これは国際的なチェックリストでもなく参考案ですので、各自の任意でのご判断に際しましては、最新の公式情報をご参照・ご熟読の上でご自身の責任でご判断頂きますようお願い申し上げます。

✓	チェック項目等 (陰謀論の監査視点でのチェックポイント)
	<p>「陰謀」や産業スパイ行為などをはじめとする不正行為や隠ぺいなどで、「結局、誰がどんな得をするのか」「残された誰が得をするのか」の視点を持つ</p> <p>① <u>ワクチン陰謀論で得をするのは誰なのか?</u> : 製薬会社はワクチン陰謀論をまき散らされるよりワクチンが普及した方が儲かるし交渉力・地位が高まるので、ワクチン陰謀論で多い主張はわざわざしない。国家や政府も国民の多くが死亡したり十分に救われたりしなければ選挙で負けやすく、選挙が事実上機能していない国でも暴動などが起こりやすく政治運営が面倒になって損になる。</p> <p>② <u>ワクチン陰謀論でワクチン接種が進まない状況で誰が残りし者となるのか?</u> : ワクチン陰謀論を流した本人もワクチン接種をしていれば、陰謀論を流した者がワクチン接種の予約枠をとりやすく、陰謀論をほいほい信じてくれた方々が死亡や苦境に追い込まれるのを横目でみながら、自らは安全を確保しやすい。いざ、責任追及がなされる際は、陰謀論をまき散らす方々は表現の自由や創作ものを勝手に信じられただけとシラを切りやすい。</p>

いわゆるコロナワクチン陰謀論をクレシーの「不正のトライアングル」で見た場合

- ① **不正の動機**： 儲かる・得する・有利になるという動機はあり得そう。動画再生や記事などで注目される自己承認欲も満たされ、動画再生数による広告収入も見込めそう。他国のワクチン接種を遅らせたが、自国のワクチンを世界で多数派にしたい場合などは、自国製のコロナワクチンが流通していない他国内でコロナワクチン陰謀論をまき散らされるよう仕向ければ、自国が儲かるし他国でのコロナワクチン接種が進まないことでの死亡・重症・政治の混乱や経済活動の再開の遅れなどで優位に立ちやすいかもしれない。
- ② **不正の機会**： 不正をしようと思えばいくらでもできる状況にある。特に、災害時や感染症などの世界的有事で、人々の心身が疲れ思考が停止しやすく洗脳しやすい状況下で、映像・音声・文字テロップなど面倒な事実をひとつずつ読み込まなくても視覚的に把握しやすい嘘に乗りやすい絶好の機会でもある。特に、スマホ1つ・タブレット1つで本格的な動画作成ができて、視聴した動画の関連動画であたかも世の趨勢がいくつもの動画群の主張内容であるかのように錯覚させやすい好機にあるといっても過言ではない。
- ③ **不正の正当化**： 公益性や公衆衛生など人権擁護のバランスを欠いて、片務的な表現の自由を正当化の根拠としていたり、コロナワクチン陰謀論を主張・拡散する本人が身勝手な思い込みで暴走していたりすることに気づかぬまま「正義感」から、陰謀論の自己正当化を進める可能性もある。

※米国にて選挙不正を唱えたり、オルタナティブ・ファクトとしてフェイクニュースを正当化してきたりしたとみられていると報じられている元大統領のトランプ氏ですら、コロナワクチンの副反応問題や陰謀論が拡散される中でも、COVID-19 ワクチン開発はトランプ氏みずからが指揮を執った成果である旨を、自ら大々的に主張していると報じられている。米国で報じられるフェイクニュースの祖ともいわれ得るトランプ氏であれば、陰謀論に乗じてコロナワクチン接種推進を図る現政権を転覆させるよう動いても良さそうなものであるが、フェイクニュースの祖すら陰謀論に乗っていないように見受けられる。

コロナワクチン接種から5年以内に死亡する、という、そもそも5年もの長期間にわたる医療エビデンスがない中で、コロナワクチン陰謀論がどうやって5年間の死亡者数を統計的・科学的にその通りと言える状態を確認(統計的に「有意」)できたのか？

- ① そもそも陰謀論を成立させるエビデンスがない
- ② コロナワクチン接種から5年以内に死亡するなら、日・米・欧・中・ロなどの各国で、向こう5年間でコロナワクチン接種率に応じた多数の死亡者が出ることになるが、投資家も経営者も搾取しやすいカモとなる他の投資家や唯々諾々と従う労働者も減り、自社商品やサービスを買ってくれる消費者も減り、政治家からすれば有権者も大幅に減って批判票だけが残るような形で、ワクチン接種を勧める必然性がないように見受けられる。
- ③ 結局、誰が得をする陰謀論か？： 動画視聴などで広告収入が上がる者では？

	<p>コロナワクチンにはチップが埋め込まれる仕組みになっていて、ワクチンを接種すると他者に操られたり監視されたりする、という陰謀論を別の見方をすると…</p> <p>① 体内に鉄道の定期券や入園券などのチップを埋め込んで入退場処理をする仕組み自体は、某欧州の国で一部はやっている動きであるが、そのチップはコロナワクチン用の注射器には大きすぎて入らない</p> <p>② 超小型で超高性能なチップが本当であって人民を操る目的で国家や政府が管理するのであれば、より高度な付度や報道規制や検閲で引っかかっているのでは？</p> <p>※通常の裁判の文書開示請求ですら、題名以外は読めないほど黒塗りで開示したり、テレビ局やソーシャルメディアに付度させて都合の悪い発言や質問をするキャスターをクビになるように仕向けてたりするような世の中で、そもそも、陰謀論自体が国家や政府から相手にすらされていない状況にあるとみるのが妥当ではないか？</p> <p>③ 本当にワクチン注射ほどの微量な薬液内に超高性能チップを埋め込めるなら、性犯罪者のGPS管理や再犯防止(これまで常習者の再犯防止に、脳の一部を切除して対処するなど心身の負担や生命のリスクが大きすぎる対応が研究されてきた)に、チップを埋め込まれたことすら気づかないほどの負担感で対応できるなら、もっと陰謀論の語る超高性能チップを有効活用や特許・知的財産権化して、世界中で大儲けできそうであるし、有効利用を進めたいところでもあり、ぜひ、その超高性能な技術を陰謀論にとどめず製法・機能などを学術発表して頂きたい気もする。</p>
	<p>コロナワクチンの安全性を語る政治家・大臣・官僚の信頼性が無いから、陰謀論の方が信ぴょう性は高そうに感じていないか？</p> <p>① そもそも、オレ・ワタシの言う通りにしろ（事実が異なれば隠蔽や改ざんしてでも事実の方をオレ・ワタシに合わせろ）というような信頼に足らない政治家・大臣・官僚と、陰謀論者の「どっちの信ぴょう性が高いか」という状態は、既に、陰謀論者も同じ土俵・同じ穴のムジナ状態で、どっちもどっちなのかもしれない。</p> <p>② 昨今の日本においては、政府・与党への不満を野党が信頼をもって吸い上げきれずに、「不満票」「批判票」などの不満の解消先が野党ではなく陰謀論者の動画に流れているのかもしれない。</p> <p>③ 与党・野党とも大衆迎合に走っているとすれば、より大衆迎合にそぐわしく無責任に先導・扇動しやすい陰謀論に流れる方が必然かもしれない。</p> <p>※結局、責任を負わずに得するという同じ構造で言えば、政治家より現状はコロナワクチン陰謀論者・動画配信者に軍配が上がっているのかもしれない。</p> <p>※そのかわり、医療従事者の方々やコロナワクチン接種をしたくてもできずに天に召された方や、コロナワクチン接種ができていれば助かったかもしれない生命が軽視されていることは遺憾な現状である。</p>
	<p>コロナワクチンを接種した側の腕に磁力が宿る、という陰謀論・フェイクニュースが本当なら…</p> <p>① 筆者は肩こり解消に磁力が宿る生理食塩水の注射を両肩に受けた気もする。</p> <p>② 彼は左腕、彼女は右腕に接種して、ふたりはラブラブでくっつくの…か？</p>

<p>テレビ・新聞・雑誌などのメディアを信用できない、陰謀論動画の方が説得力はある気がするから陰謀論やフェイクニュースを信じる</p> <p>① メディア自体は広告主や各種の利害関係者(放送の関わる権利を左右する者も含む)の影響を受け得る存在で、新聞なら同じ事実も複数の新聞社を購読して読み比べてみると論調や報じ方が異なることも多々あり、また、骨のないメディアや悪しき付度に屈して甘い汁を吸いたがるメディアもあり得る。</p> <p>② 同様に、陰謀論動画やフェイクニュースもその背景に広告収入や利害関係があり得るし、極論すれば、一個人の自己承認欲求や愉快犯的な動機ですら1つの動画が完成され拡散され得る(骨のないメディアでも内部チェック機能はあることはあるがそれすらない陰謀論動画やフェイクニュースの方が優れている根拠になるのか?)</p> <p>③ メディアが三様監査(内部監査・監査役や監視委員などの役員による監査・監査法人などの外部からの監査)に加え、「四様監査」(©戸村)としての社会的監視機能を調査報道などで独立的・客観的な視点から果たしていかなければ、メディアの存在意義が問われかねない。</p> <p>※昔は「こたつ記事」などといった、座っていて楽して情報をつぎはぎした記事づくりを戒めたものであるが、いまは、「こたつ記事」よりももっと楽な「手のひら記事」とでもいうような、スマホ1つで情報を集めて記事にするなど、メディアが存在意義・公共性・公益性を備えるにふさわしい活動が尽くし切れていないのではないか?</p> <p>※記事数を競い低質な記事を低額でライターさんに依頼するような丸投げメディアでは、安直なオウンドメディア運営と変わらず、本気で儲けにかかってくる陰謀論動画のクオリティーに劣ってしまいかねない危惧はある。</p> <p>※従来のコスト体質のままで制作費削減や購読部数低下が進めば、そもそも、無責任に低コストで垂れ流せる陰謀論動画などに太刀打ちできなくなっているメディアが出てきていると見るのが妥当かもしれない。</p>
<p>何を信じれば良いか?</p> <p>① そもそも、受け身で与えられる答えではなく、自ら問題意識をもって自問自答し、自らゼロから答えを見つけに行くようにしているか?</p> <p>② 確信を抱く前に、自ら、陰謀論動画を含むメディアを見抜く目を養ってきたか?</p> <p>③ ラクをしたくて他者の主張に任せるなら、この有事に自分の命を失っても誰のせいにもしないで、自分が信じるという判断を自分で積極的に行ったから仕方ないという覚悟を持った上でラクをして納得しているか?</p>

※必ずご自身で最新の公式情報でのチェックや自己責任でのご対応をお願い致します。

厚生労働省：https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

※弊社の現在の業務体制・ご連絡などの注意点など：

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000322.000025058.html>

弊社メルマガご登録：<https://www.jmri.co.jp/contact3.html>

弊社の COVID-19 特設ページ：<https://www.jmri.co.jp/covid-19article.html>

